

Title	編集後記
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学日本語・日本文化教育センター
Publication year	2013
Jtitle	日本語と日本語教育 No.41 (2013. 3) ,p.200- 200
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00189695-00000041-0200

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

今号は9本の研究論文が集まりました。非常に忙しい学務の中で、現場と乖離しない研究を目指しています。

この一年、東日本大震災に伴う福島原発事故後に急減した留学生数も徐々に回復しています。大学の各部局で次々に国際プログラムが設置され、JLP 設置の技能別科目には学習目的の異なる様々な学生が出席するようになりました。新しいタイプの学生たちの声に耳を傾け、学生のニーズに合わせた新たなコース編成が必要になったと感じています。

今年度から G30 の資金によって2年の期限付きで特任講師の先生をお迎えしました。皆で力を合わせて、新しいコースを創っていききたいと思います。 M.M